



2022年
令和4年12月号

令和4年度 市民文化祭 狭山台公民館会場 ～コロナに負けず文化の華を咲かせよう～

10月29日（土）～11月6日（日）の期間、狭山台公民館で活動する31サークルによる演奏、舞踊、作品展など、日頃の活動成果が発表されました。

昨年は、コロナ禍のなか、サークル活動の制限もあり、参加サークルも少なく、活動の発表も動画上映（DVD）、展示のみでの開催を余儀なくされましたが、本年はやや緩和されて、前期ではホールと和室で演奏・舞踊・歌唱などが披露され、後期では様々な展示作品が狭山台公民館を埋め尽くし、久しぶりに活況を呈していました。

10月29日（土）～11月1日（火） 前期 発表/展示



10/29（土）11:15～12:45 ホール
民謡（民謡学習 章美会）
会員の中で、三味線担当6名、尺八担当2名が、美しい音色の伴奏曲を奏でていました。尺八は曲に合わせて、10本の尺八の種類から、音色、高音・低音など合致する物を選択し、演奏するとのことでした。

10/29（土）13:30～14:30 ホール
ハワイ音楽（モアナ・ハワイアンズ）
女性5名、男性2名がギター、バンドギターを担当し、演奏曲に合わせ、美しいアンフラダンスの踊り10曲を披露してくれました。



10/29（土）14:00～15:30 ホール 謡曲・仕舞（狭山謡会）
謡曲を絵馬、巴、干手、藤の4曲を披露しました。見学者に、謡曲毎の「あらすじ」「詞章」「仕舞」が表現された書面が配布され、詞章を合唱しました。



10/30（日）12:10～12:50 ホール
ハーモニカ演奏（狭山台ハーモニカメイツ）
開幕一番は、田中英雄さん指揮によるハーモニカ演奏です。高音、中音、低音の音域のハーモニカを編成してのアンサンブル。「手のひらを太陽に」「あざみの歌」などの厚みのある合奏に、独奏の「恋人よ」は会場が吸い寄せられるように聴き入っていました。



10/30（日）13:00～13:40 ホール 日本舞踊（良の会）
コロナ禍で稽古は続けてきたが、発表の場がなく、やっと巡ってきたこの日に敢えて出演したいと、二人の少女が披露してくれました。



イベント・講座

暮らしに役立つICT講座

[日 時] ①令和5年1月11日（水） ②1月12日（木） ①・②ともに14時～16時
[場 所] 狭山台公民館 1階ホール [対 象] スマートフォンを所持されている方のみ
[内 容] 事前にお答えいただく「教わりたいスマートフォンの操作を具体的に3つ」の中から特に多かった質問を講師の解説聞きながら、ご自身のスマートフォンで操作を学んでいきます。他にも狭山市公式アプリ（ごみ分別アプリ）などのアプリダウンロードなども操作説明いたします。
※①・②のどちらの日程でも同じ内容になります。
[定 員] 各10人（予約制・先着順 or 抽選）①、②どちらか片方のお申し込みになります [費 用] 無料
[申 込] 12月19日（月）9時～12月21日（水）17時まで 狭山台公民館 窓口のみ（電話・代理不可）
◆お申し込みの際の注意点◆
・お申し込みの際に窓口にて「お名前」「ご住所」「電話番号」「所有しているスマートフォンの機種※」「教わりたいスマートフォンの操作を具体的に3つ」をご記入いただきます。
※機種が分からない場合は職員で確認しますので、必ずスマートフォンをお持ちください。
・代理のお申し込みは不可。必ずご本人様がお申し込みください。
・12月19日（月）9時の時点で、お申込者が30人以上の場合は抽選に変更させていただきます。
当選した方のみ23日にご連絡します。

絶賛受付中!

クリスマスおはなし会



[日 時] 12月24日（土） 10時～11時 [場 所] 狭山台公民館 1階 ホール
[内 容] パネルシアターや素ばなし、わらべ歌、手遊びなど [定 員] 30人（予約制・先着順）
[対 象] 子どもから大人まで [費 用] 無料
[申 込] 電話・窓口 狭山台公民館 TEL04-2957-1271

お知らせ

ワクチン予約サポート実施中！（土日祝日・公民館休館日除く）

現在、お電話以外に市内公民館等でも接種券等が届いたご高齢の方を対象に予約サポートを実施しています
期間：～12月23日（金）まで ※土日祝日・公民館休館日（12月12日）を除く
時間：9時～17時 ※12時～13時はサポート実施しておりません
持物：接種券（お持ちでない場合はご予約できません）

公民館利用のお知らせ

- 公民館では夜間利用のない日は夜間休館（17時閉館）を実施していますので、ご注意ください。
- 火曜日～土曜日の17時～22時までの夜間利用をご希望される場合は、利用日の属する前々月の末日までに予約申込みを行ってください。
（例：2023年2月中の17時以降利用分 → 2022年12月31日までに予約申し込み）
※日曜日・月曜日は夜間の利用はできません。
- 狭山台公民館休館日：国民の祝日
施設管理日（毎月第2月曜日）
令和4年12月28日～令和5年1月4日まで

狭山台公民館令和5年1月休館・夜間休館表						
★夜休：夜間休館日（17時閉館） 休館：全日休館日						
月	火	水	木	金	土	日
						1 休館
2 休館	3 休館	4 休館	5	6	7 ★夜休	8 ★夜休
9 休館	10	11	12	13	14	15 ★夜休
16 ★夜休	17	18	19	20	21	22 ★夜休
23 ★夜休	24	25	26	27	28 ★夜休	29 ★夜休
30 ★夜休	31					

さやまだい11月号に関する訂正とお詫び
表面 第38回狭山台地区体育祭・取材記事 参加者（誤）394人（正）約800人
裏面 狂言「柿山伏」を学ぶ（誤）狭山市在住の～（正）ゆかりのある
表記のあやまりがありましたことを、深くお詫び申し上げます。

10/30 (日) 14:10~14:50 ホール

尺八演奏 (平成尺八会)

平成尺八会は狭山台公民館会場での発表は今年最後となるようで、文化祭を最後に活動拠点を中央公民館に移すそうです。文化祭での演奏は若者から大人まで、様々な世代に人気の曲をプログラムに組まれており、「花」「津軽海峡冬景色」「アヴェ・マリア」「夏の終わりのハーモニー」など全18曲を力強く演奏してくれました。



10/29 (土) ~11/1 (火) 第一会議室
動画上映 (狭山台オカリナサークル)

コロナ禍ということもあり、狭山台オカリナサークルは動画上映での発表でした。機器越しにオカリナの綺麗な音色が部屋中に響き、居心地の良い空間を作り出していました。



10/29 (土) ~11/1 (火) 第二会議室

着付展示 (手結び着付け同好会) & 折り紙展示 (折り紙ボランティア「たんぽぽ」)

第二会議室では着物と折り紙のコラボレーション展示が行われていました。入口から入ってすぐの壁には沢山の折り紙から作られた花々が貼られており、コラボレーション展示により素晴らしい和の空間が生まれていました。



11月3日 (木) ~11月6日 (日) 後期 展示

ロビー 活動発表展 (男の大学院)

『男の大学院』は23名で活動しており、活動発表は「紅葉の御岳溪谷ハイキング」「新春を生ける」「川越七福神巡り」「羊山公園芝桜の丘散策」「トトロの仲間合同のピザとBBQ」など。また流動的な行事開催と、陶磁器の作品展示などがありました。



公民館入口・ロビー 招待展示 (狭山台南保育所)

狭山台南保育所は前期後期を通じて「かきちゃんを作ってみよう」という参加型の展示を玄関にて展示され、後期にはロビーで保育園児達の秋のイラストを散りばめた展示が追加されました。日頃目にすることがなかなか難しい園児の作品を見る事が出来て、活気を貰えたという来館者もいました。



ロビー 活動発表展 (狭山歴史ガイドの会)

狭山歴史ガイドの会がおすすめする『狭山の歴史 (史跡スポット)』は32ヶ所所有りました。また見学オーダーメイドコースに設定された史跡スポットは74か所が記載されておりました。

狭山市は意外と歴史深いスポットがあることが理解できました。

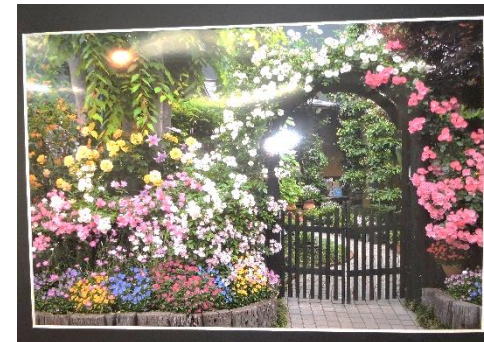
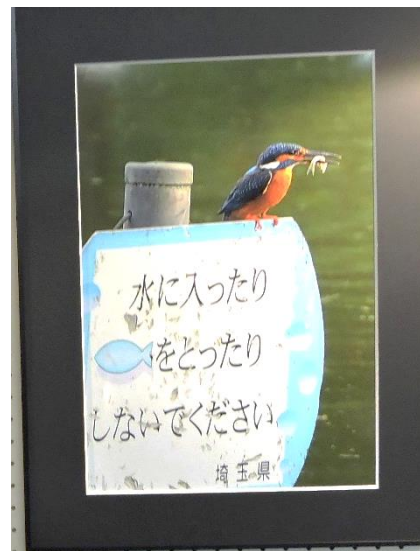
また各地区をまとめた小さな冊子も販売しており、会の活動の成果が見て取れました。

歴史に感心のある方は「歴史ガイドツアー」に参加してみても如何でしょうか。



ホール 日本画・絵画展 (日本画倶楽部/狭山台絵画同好会/絵画同好会パレット)

公民館ホールにて、日本画倶楽部が14点、狭山台絵画同好会が26点、絵画同好会パレットが24点の合計64点もの沢山の作品が展示されていました。どの作品も色鮮やかで、観ていて心躍る作品ばかりでした。



和室 写真展 (狭山台写真サークル 彩光会)

和室では狭山台写真サークル 彩光会の沢山の写真がスポットライトに照らされて、綺麗に展示されていました。カワセミの写真 (左の写真) 被写体の狙いも良いのよ。カワセミなんかはユーモアがあって面白いわ、と仰る来館者もいました。

(写真・取材記事提供: 葛西記者、阿部記者、牧野記者、村上記者)

最後に

紙面の都合により、全ての団体を紹介することができませんが、発表18団体、展示13団体でした。掲載した団体の他にも、前期発表には、狭山台歌謡クラブ、能楽を楽しむ会、JAZZ ボックス、嘉乃吟友会 紅梅、D・マンマー合奏団、ギタリスト狭山、狭山ギタークラブ、動画上映では Mu Little dancer、HAPPY CLOVER、へ・レイ・オ・パカラナ マーリエ、前期展示には、和紙ちぎり絵カタクリの会、後期展示は木彫り桜会、春墨会、さくら会、前期後期通しての展示で、絵手紙ひよこの会、発表展示の両方を行った NPO 法人ジョイライフさやまなど、どの団体もコロナ禍で活動が制限される中、これまでの活動の成果が十分に伝わる展示や発表で、模擬店などがある従来通りに戻った文化祭が非常に楽しみとなりました。